

佐賀県森林環境税を活用した取り組み

第4期
R5 - R9

1

荒廃した森林を再生

さがの森林 採光事業

【概要】

県内一円の河川集水域などに残存する荒廃した人工林において、県が森林所有者に代わって、通常よりも高い比率で樹木の一部を間引きする間伐を実施し、災害に強い針葉樹と広葉樹が混じりあった豊かな森林に誘導します。
また、倒木や間引きした木が流れ出す恐れがある箇所については、その除去などを行います。

【事業主体】 県

【第4期の実績】 約151ha

※¹【これまでの実績】 事業量 5,049ha



間伐作業中



作業後

2

荒廃した竹林などへの
郷土樹種の植栽及び保育

さが四季彩の 森林づくり整備事業

【概要】

■里山再生タイプ

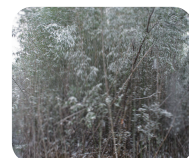
民家や農地周辺などの生活と密接に関わる里山エリアにおいて、荒廃した竹林などを伐採し、広葉樹を植栽します。

■奥山再生タイプ

奥山地域のスギやヒノキの生育が不良な森林において、広葉樹林に誘導するため、小面積皆伐跡地に広葉樹を植栽します。

【事業主体】 県

【第4期の実績】 事業量 60ha



整備前



整備後



3

市町が行う森林の整備を支援

ふるさとの森林づくり事業

【概要】

市や町が行う荒廃した森林又はそのおそれのある森林の購入及び間伐や植栽・下刈などの整備に対し支援します。(森林の購入及び間伐・植栽への支援はR6年度まで)

【事業主体】 市町

【補助率】 公有化 1 / 2 公的整備 10 / 10

【第4期の実績】 公的整備 約22ha 【これまでの実績】 事業量(公的整備) 926ha

※¹ これまでの実績とは、第1期～第3期(H30～R4)までの実績

4

地域の森林づくり活動を支援

県民参加の 森林づくり事業

【概要】

荒廃森林の再生を目指して、県民自ら企画・立案し取り組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植栽などの「森林づくり活動」を募集し、その活動を支援します。

【事業主体】 ※² CSO など

【補助率】 10 / 10以内
(上限額200万円/年・団体)

【第4期の実績】 団体数10団体

【これまでの実績】 団体数191団体

※² CSOとは、NPO法人などのほか、婦人会や老人会など地域で公共的な活動を行う団体の総称です。



ワークショップ



広葉樹の植栽



侵入竹の除去

5

自然環境を守る活動を支援

未来へつなぐ 宝の森林整備事業

【概要】

佐賀県を代表する自然環境の維持・保全のため、県、市町、CSOなどの協働により行う森林保全活動等を支援します。

【事業主体】

県・市町・CSOなどで組織する団体

【年間事業量】 57ha

【R5年活動人数】 8,460人



虹の松原の再生・保全活動

6

木育活動に関する支援

ふるさと木材利用 拡大推進事業



木育らんど2023



ものづくりフェア



木育推進員養成講座

【概要】

県産木材の良さやその利用意義について普及・啓発する木育活動や、木育指導者の育成などを行う意欲のある団体などを募集し、優れた活動にはその経費の一部を支援します。

【事業主体】

県産木材を積極的に利用・PRする県内企業・団体(佐賀県産木材地産地消の応援団)

【第4期の実績】 3団体